

2025（令和7）年度NPO法人北海道遺産協議会事業報告

1. 一般会計部門

（1）保全活用推進事業

1）「お〜いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成事業

株式会社伊藤園「お〜いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン寄附金を活用し、特に遺産地域の自然や景観の保全活用に関する事業への助成を行った。3 団体に総額 80 万円の助成を行った。

※助成先の活動については「別添資料 1：2025（令和 7）年度「お〜いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン助成活動報告参照

2）「お〜いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン寄付目録・感謝状贈呈式

株式会社伊藤園が、野球選手の大谷翔平氏をグローバルアンバサダーに迎え、世界・日本で展開している『Green Tea for Good Project「お茶で世界（日本）を美しく。」』の一環として、2025 年 6 月 30 日～8 月 24 日までの『お〜いお茶』製品（リーフ・ドリンク）、2025 年 9 月 29 日～11 月 30 日までの『お〜いお茶』リーフ製品の売上の一部を、北海道遺産の環境保全・整備活動と、自然豊かな環境づくりなどに対してご寄付いただいたことに対し、寄付目録・感謝状贈呈式を行った。

＜「お〜いお茶 お茶で北海道を美しく。」キャンペーン寄付目録・感謝状贈呈式＞

開催日時：2026（令和 8）年 3 月 26 日（木）11 時 00 分～11 時 15 分

会場：北海道庁本庁舎 2 階官民交流サロン CONNECT こねくと

（札幌市中央区北 3 条西 6 丁目）

出席者：

株式会社北海道伊藤園 営業本部 副本部長 三宅 秀俊 様

北海道総合政策部地域創生局地域政策課 移住交流担当課長 今田 美幸 様

NPO法人北海道遺産協議会 会長 小玉 俊宏



(2) 地域活動促進支援事業

1) 「ほっかいどう遺産 WAON」 助成事業

2024（令和6）年度ほっかいどう遺産 WAON 寄附金を活用し、遺産地域の事業への助成を行った。本年度は、従来と同様の助成を行う「一般枠」のほかに、新たに「ほっかいどう遺産 WAON カード・世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」応援カード」の主旨に基づき縄文遺産活動を支援する「縄文遺産活動支援枠」と、広域化・共同化・複合化等他地域のモデルとなる事業を支援する「広域先導モデル枠」を設け、併せて 33 団体に総額 1505 万円の助成を行った。

※助成先の活動については「別添資料 2：2025（令和7）年度「ほっかいどう遺産 WAON」助成活動報告参照

2) 広域先導モデル事業支援

本年度初めて設定した「広域先導モデル枠」事業は、助成事業の中でも広域での連携・展開を意識しつつ、先進的・複合的な取組をおこない北海道遺産各地を先導するモデル事業となることを期待して設置しているため、各事業のよりよい実施を目的に協議会が後方支援を行った。

①「天塩川と歴史文化の伝承～天塩川×武四郎～」事業支援

天塩川シーニックバイウェイが取組んでいる天塩川と松浦武四郎に関する歴史文化の掘り起しと普及の後方支援として、北海道科学大学横山研究室にご協力いただき、天塩川シーニックバイウェイが出展する「松浦武四郎まつり（三重県松阪市）」での運営支援と、現地での松浦武四郎に関する活動団体へのヒアリング、とりまとめを行った。とりまとめ資料は冊子形式で作成し、今後天塩川シーニックバイウェイが配布資料として活用できるものとして作成した。



- ②「パシフィック・ミュージック・フェスティバル修了生コンサート in 利尻島」事業支援
- 地域の子どもたちが世界レベルの音楽に触れる機会の創出と、北海道遺産同士の連携による魅力向上を目的に実施された同事業の後方支援として、事前告知等の広報支援、会場での北海道遺産PR等を行った。



③「北海道遺産「道南ブロック会議」事業支援

鹿部町が幹事役となり、道南地域の北海道遺産の学び合い・交流の機会として開催された「北海道遺産「道南ブロック会議」について、事業推進部会が企画運営の後方支援等を行った。当日は、事業推進部会メンバーの北海道教育大学函館校・平井先生の研究室の学生が北海道遺産をテーマに調査・研究を行った内容について発表したほか、学生たちがWSテーブルの運営サポートを担った。また、今後北海道遺産地域でエリアやテーマごとでの活動推進を行う際の参考資料として、さらに北海道遺産活動の普及PR動画として活用できるよう、当日の様子を撮影し映像資料を作成した。映像資料はyoutube等で公開する。



3) 「ほっかいどう遺産 WAON」 寄付目録・感謝状贈呈式

「ほっかいどう遺産 WAON」の利用額の一部として、2023（令和 5）年度は 1,769 万 3,239 円、2024（令和 6）年度は 1,737 万 8,818 円のご寄付をいただいたことに対し、赤れんが庁舎にて令和 5・6 年度「ほっかいどう遺産 WAON」寄付目録・感謝状贈呈式を行った。贈呈式にはイオン北海道株式会社 青柳英樹社長、小寺博之営業本部長、北海道鈴木直道知事にご列席いただき、青柳社長より小玉会長へ寄付目録が手渡され、鈴木知事から青柳社長へ感謝状をお贈りした。

また、イオン北海道様が 11 月に発行した「HOKKAIDO LOVE! WAON」のお披露目も同会場で行われ、道内地域資産への新たな支援のスタートをとともに祝った。

< 「ほっかいどう遺産 WAON」 寄付目録・感謝状贈呈式 >

開催日時：2025（令和 7）年 10 月 13 日（月・祝）13 時 00 分～13 時 30 分

会場：北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）

（札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 1）

出席者：

イオン北海道株式会社 代表取締役社長 青柳 英樹 様

イオン北海道株式会社 取締役執行役員営業本部長 小寺 博之 様

北海道 知事 鈴木 直道 様

NPO 法人北海道遺産協議会 会長 小玉 俊宏



(3) 法人運営

認定 NPO 法人資格取得に向けた理事等の呼びかけによるサポーター（賛助会員）入会促進活動を展開し、100 以上の団体・個人からのご支援を達成することができた。

基盤事業では、通常総会・理事会（6 回）の開催のほか、地域団体のプラットフォームとしての事務局運営、WEB・SNS での地域情報の発信を積極的に行った。

1) 2025（令和 7）年度 正会員・賛助会員

◇市町村（51 会員）

旭川市 / 足寄町 / 厚岸町 / 石狩市 / 今金町 / 雨竜町 / 江差町 / 江別市
小樽市 / 音威子府村 / 音更町 / 帯広市 / 上士幌町 / 上ノ国町
上富良野町 / 北広島市 / 北見市 / 京極町 / 倶知安町 / 黒松内町 / 小清水町
札幌市 / 様似町 / 鹿部町 / 標茶町 / 士別市 / 標津町 / 下川町 / 積丹町
白老町 / 新ひだか町 / 伊達市 / 月形町 / 鶴居村 / 弟子屈町 / 中標津町
中川町 / 名寄市 / ニセコ町 / 登別市 / 函館市 / 浜中町 / 別海町 / 増毛町
松前町 / 三笠市 / むかわ町 / 紋別市 / 余市町 / 稚内市

◇団体・協会（47 会員）

（公財）網走監獄保存財団 / 石狩川下覧権 / （一社）石狩観光協会
（一社）石狩シェアハピシティ計画 / ECO 断熱改修によるカーボンニュートラル
推進協議会 / （一社）江差歴史文化再生機構 / （一社）音更町十勝川温泉観光
協会 / （一財）開陽丸青少年センター / 北の縄文道民会議 / 認定 NPO 法人霧多
布湿原ナショナルトラスト / 札幌軟石ネットワーク / 札幌村郷土記念館保存会
（一社）清水沢プロジェクト / NPO 法人市民創作「函館野外劇」の会
積丹観光協会 / 縄文 DOHNAN プロジェクト / 昭和新山国際雪合戦実行委員会
（一社）ステイびばい / 砂川観光協会 / 全日本下の句歌留多協会
NPO 法人ダウン・ザ・テッシ / 炭鉄港推進協議会 / 土の博物館土の館
（一財）道南歴史文化振興財団 / 十勝川温泉旅館組合
NPO 法人日本自治 ACADEMY / NPO 法人野付・エコネットワーク
野付半島自然環境保全協会 / NPO 法人ピアソン会
NPO 法人ひがし大雪アーチ橋友の会 / （公社）北海道アイヌ協会
北海道遺産ジングスカン応援隊 / 認定 NPO 法人ほっかいどう学推進フォーラム
（公社）北海道観光機構 / NPO 法人北海道鉄道文化保存会
北海道農業協同組合中央会 / （一財）北海道歴史文化財団
北海道和種馬保存協会 / 北海土地改良区 / NPO 法人増毛山道の会
（公財）三浦綾子記念文化財団 / NPO 法人炭鉱の記憶推進事業団
（一社）夕張市観光プロモーション / （一社）余市観光協会
利尻しまじゅうエコミュージアム / 利尻富士町観光協会
（一社）ワールズ・ミート・ジャパン

◇企業・その他（17 会員）

エムエムエスマンションマネジメントサービス(株) / ウリ信用組合
（株）ピーアールセンター / 弁護士法人あいち刑事事件総合法律事務所
イオン北海道（株） / オホーツク・ガリンコタワー（株）

クリプトン・フューチャー・メディア / サッポロビール (株)
(株) シカベンチャー / 武山事務所 (株) / (株) ノーザンクロス
福山醸造 (株) / (株) 北海道新聞社 / 北海道中央バス (株)
北海道旅客鉄道 (株) / 医療法人社団宮崎整形外科医院 / 雪印メグミルク (株)
◇役員・個人 (106 会員)

2) 理事会・総会の開催

○第 1 回理事会

日時 2025 (令和 7) 年 5 月 26 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 00
会場 北海道遺産協議会会議室
内容 2024 (令和 6) 年度事業報告 (案) 及び収支決算 (案)、2025 (令和 7) 年度事業計画 (案) 及び 2025 (令和 7) 年度事業収支予算 (案)、外部委員等旅費交通費および謝金支払規定について、2025 (令和 7) 年度助成事業の募集について

○2025 (令和 7) 年度 通常総会

日時 2025 (令和 7) 年 6 月 23 日 (月) 10 : 00 ~ 12 : 00
会場 北海道農業団体健康保険組合 3 階 特別会議室 (331)
内容 2024 (令和 6) 年度事業報告 (案) 及び収支決算 (案)、2025 (令和 7) 年度事業計画 (案) 及び 2025 (令和 7) 年度事業収支予算 (案)、特別会計の設置について、部会設置および定款変更について

○第 2 回理事会

日時 2025 (令和 7) 年 7 月 28 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 00
会場 北海道遺産協議会会議室
内容 助成事業等審議部会の審議内容と助成事業実施団体の選定について、四半期事業進捗状況報告

○第 3 回理事会

日時 2025 (令和 7) 年 9 月 22 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 00
会場 北海道遺産協議会会議室
内容 「ニッカウキスキー余市蒸溜所」名称変更依頼について、監事の増員について、各事業取組状況報告

○第 4 回理事会

日時 2025 (令和 7) 年 11 月 25 日 (火) 15 : 00 ~ 17 : 00
会場 北海道遺産協議会会議室
内容 2026 (令和 8) 年度助成事業募集について、各事業取組状況報告

○第 5 回理事会

日時 2026 (令和 8) 1 月 26 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 00
会場 北海道遺産協議会会議室
内容 2026 (令和 8) 年度事業計画について、監事 (案) について、団体賛助会員の取扱いと新規会員の呼びかけについて、各事業取組状況報告

○第6回理事会

日時 2026（令和8）3月23日（月） 15:00～17:00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 団体賛助会員の会費区分わけ（案）、2026（令和8）年度事業計画（案）、役員改選について、2026（令和8）年度助成事業の選考について、各事業取組状況報告

3)「web等での情報発信と管理運営」(通年)

公式ウェブサイト、Facebook（フォロワー5,364名 前年度比+1027）、Instagram（フォロワー728名 前年度比+49）、X（フォロワー3,988名 前年度比▲93）で発信。

<北海道遺産 Facebook ページリーチ（記事閲覧）数 上位記事>

北海道遺産 Hokkaido Heritage
パブリッシャー: 甲谷 恵さん ● 2025年11月28日

【サッポロビール様と北海道遺産コラボの忘年会】
サッポロファクトリーの札幌開拓使麦酒醸造所にある「BREWERY1876」の12月企画が決まりました！

北海道遺産を語る「ビール」忘年会

北海道遺産にも選定されている「サッポロビール博物館」の半田輝雄館長と、北海道遺産協議会の甲谷恵によるトークでは、北海道の知らなかった歴史や先人たちの汗の物語を知ることが、どんなに興味深く、郷土を愛おしく思えるか。北海道遺産と開拓使麦酒やサッポロビールの歴史と絡めながら、アツく語ります！

そして、「学びのあとに乾杯あり」

BREWERY1876イベントでお馴染みとなりつつあるビール飲み放題！前回イベントで好評だったスイングカランの伝道師 新聞充 によるビール注ぎ分け(1度・2度注ぎ)で新たなビールの楽しみ方を体験できます

「ビールは注ぎ方ひとつでこんなに味わいが変わるんだ。」という発見もお楽しみに！

12/13(土)は、BREWERY1876で北海道遺産に思いを馳せながら忘年会しましょう！

【イベント名】北海道遺産を語り合う「ビール」忘年会

【日時】12/13（土）

※15:00～16:00 ゲストスピーカーによる講演@札幌開拓使麦酒醸造所 見学館
※16:00～17:00 BREWERY1876でビール飲み放題（開拓使麦酒無濾過・サッポロ黒ラベル）

【参加費】2500円（税込）
※ご予約不要です。

当日、ご参加の方は15時までに BREWERY1876で受付をお済ませください。

北海道遺産協議会とサッポロビール presents
北海道遺産 ★を語り合う
“ビール”忘年会
～「日本の歴史に引き継がれた北海道の宝物」～

サッポロビール博物館 館長 半田 輝雄
北海道遺産協議会 会長 甲谷 恵氏

BREWERY1876
スイングカランの伝道師 新聞充による
好評の「スイングカラン」度注ぎ・2度注ぎ飲み比べ

質の違う麦を堪能、伝統のスイングカランが魅せる
「ビール注ぎ分け」の世界観。

SCHEDULE & PRICING

ご予約不要！参加費 ¥2,500 飲み放題付き

12/13(土) 15:00～16:00 ゲストトーク
① 札幌開拓使麦酒醸造所 見学館
16:00～17:00 スイングカランの伝道師が注ぐ
ビール飲み放題で忘年会
② BREWERY1876

開拓使麦酒醸造所にて、BREWERY1876にて
受付をお済ませください。

ウェブサイトと広告を見る

投稿を宣伝

👍 61 🗨️ 1 ➡️ 14

▲ 11/28 投稿 【サッポロビール様と北海道遺産コラボの忘年会】（リーチ数：2424）

北海道遺産 Hokkaido Heritage
パブリッシャー: 甲谷 恵さん ● 2025年12月14日

【北海道遺産を語り合う「ビール」忘年会】

12月13日サッポロビールとのコラボで札幌開拓使麦酒醸造所にて開催しました。寒い中、30名以上の北海道好き、ビール好きなみなさまにお集まりいただきました。

まず、北海道遺産協議会から北海道遺産74の物語のいくつかをご紹介します。続いて、北海道遺産にもなっているサッポロビール博物館の半田館長に、サッポロビールの興味深い話をいただきました。

そしてビール忘年会へ。最初の乾杯はセミナー会場。それからBREWERY1876にて、スイングカランの伝道師新聞充さんに注いでもらいみなさん大盛り上がり。あふれる北海道愛を語りあひながらの楽しいひとときでした。北海道の数々の物語は実に面白いのです。

ご参加の皆さま、ありがとうございました。

インサイトと広告を見る

投稿を宣伝

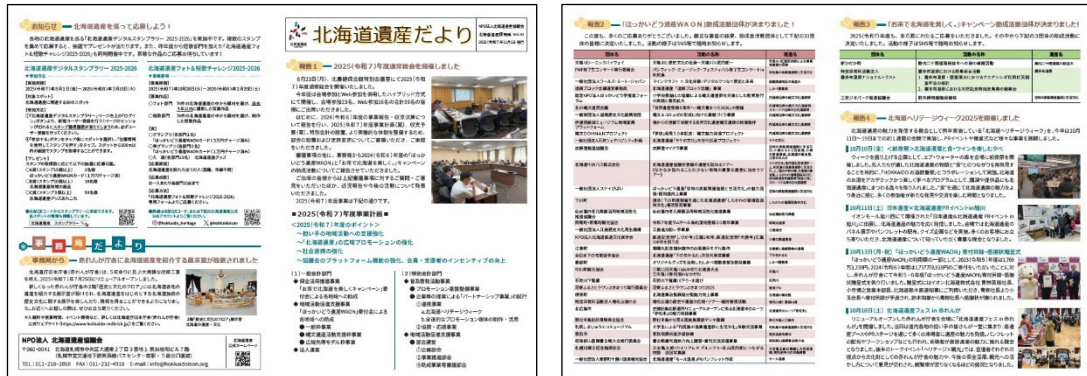
👍 52 🗨️ 6

▲12/14 投稿 【北海道遺産を語り合う「ビール」忘年会】（リーチ数：1953）

4)「会員特典の制作」(随時)

協議会事業の報告・活動を伝えるニュースレター「北海道遺産だより」31号を発行した。

<「北海道遺産だより」31号>



(4) 北海道遺産選定事業

北海道遺産選定に関する事業は当年度行っていない。

2. 特別会計部門

(1) 普及啓発活動事業

1) プロモーション基盤整備事業

北海道遺産パンフレットの配布箇所・機会の創出、イベント等への参加・展示 PR、各企業・団体・メディア等の発信事業への協力等を行った。

①「イベントへの参加・展示 PR」(随時)

◇「北海道遺産展」(常設：札幌市・中央バス札幌ターミナル2階)

北海道中央バス株式会社のご協力をいただきターミナル2階の1室において展示ブースを設営。北海道遺産74件のパネルを展示。

◇「イオンレイクタウン「北海道フェア」日本遺産・北海道遺産ブースでのPR

(7/4～7/6：埼玉県越谷市・イオンレイクタウン mori)

埼玉県越谷市イオンレイクタウンでの北海道フェア会場で、北海道地域政策課のご協力のもと、「日本遺産・北海道遺産 PR ブース」にて北海道遺産パネルの掲示と北海道遺産に関するクイズ&アンケートを実施。回答者には北海道遺産ポストカードなどを提供した。

＜北海道の宝物「北海道遺産アンケート」 in イオンレイクタウン mori＞

アンケート実施期間：7/5～7/6 回答数：94

項目	順位	得票数	遺産名
過去に訪れたり、体験したことのある北海道遺産 (上位5位)	1	12	五稜郭と箱館戦争の遺構
	2	9	流氷とガリンコ号
	3	8	函館山と砲台跡
	4	7	摩周湖
	4	7	北海道のラーメン
これから行ってみたい、体験してみたいと思う北海道遺産 (上位5位)	1	9	ニッカウキスキー余市蒸溜所
	2	9	流氷とガリンコ号
	3	8	スキーとニセコ連峰
	3	8	オホーツク沿岸の古代遺跡群
	3	8	しかべ間歇泉

◇「赤れんが庁舎リニューアルオープンイベントへの参加
(7/25～7/27：札幌市・北海道庁旧本庁舎赤れんが庁舎)

リニューアルオープンした北海道庁旧本庁舎赤れんが庁舎の2階「北海道の遺産の部屋」にて、北海道庁地域政策課との連携で日本遺産と北海道遺産のPRを行った。当日、地域政策課が実施した観光客アンケートのノベルティとして北海道遺産パンフレット・ポストカードなどを配布した。



◇「昭和100年記念 日本遺産×北海道遺産パネル展」開催（北海道庁地域政策課・北海道遺産共催）

(7/28～7/29：札幌市・北海道庁1階特設展示場A・B)

道庁ロビーにて、北海道庁地域政策課との連携でパネル展を開催した。「北海道遺産フォト&短歌チャレンジ2024」の入選作品や、ほっかいどう遺産WAON・伊藤園「お茶で北海道を美しく」キャンペーンのR06年度助成事業パネル展示を行った。



◇「地域遺産有効活用・人材育成研修会」出席および「日本遺産×北海道遺産 PR イベント in 旭川」出展

【研修会】10/10 上川町・かみんぐホール、【PR イベント】10/11 旭川市・イオンモール旭川西グリーンコート）

毎年、道地域政策課主催で行われている「地域遺産有効活用・人材育成研修会」および「地域遺産 PR イベント」に参加した。研修会では北海道遺産活動報告を行うとともに日本遺産地域との情報交換を行った。PR イベントでは、一般向けに北海道遺産のパネル展示・パンフレットの配布・活動 PR を行った。



②「その他の PR 活動」（随時）

◇新聞・雑誌・定期行物などへの寄稿・取材協力。会議等への出席など

- ・豊平館運営協議会委員
- ・道庁赤れんが庁舎リニューアルにかかる北海道遺産展示（案）検討（主催・道地域政策課）の協力
- ・『開発こうほう』（北海道開発協会）表紙への写真提供
- ・『2025 年版 HOKKAIDO MAP 179 北海道市町村区域図』（NPO 法人日本自治アカデミー）の作成協力
- ・『さっぽろれきぶんフェス WEB ページでパネル展』（札幌市歴史文化のまちづくり推進協議会）の作成協力
- ・毎日新聞社こども新聞北海道版の作成協力

◇リーフレット・情報誌などの設置・配布、パネルの貸出など

- ・中央バス札幌ターミナル 2 階の北海道遺産パネル展会場などでパンフレットを設置・配布いただいた。
- ・『天塩川×武四郎セミナー第二弾！北海道の名付け親・松浦武四郎の生涯と天塩川』（10/23 名寄市・名寄グランドホテル藤花）で天塩川に関連する北海道遺産パネル展示とパンフレットを配布いただいた。
- ・『縄文雪まつり縄文 LOVE 大集合』（2/8、2/9 札幌駅前通り地下歩行空間北 3 条交差点広場）にて北海道遺産パネルを掲示いただいた。

◇企業・団体などによる北海道遺産の活用・紹介及び北海道遺産ロゴマークの活用

- ・NHK 札幌放送局による番組内（「おはよう北海道」等）での北海道遺産映像の紹介。
- ・下記P Rツール等に北海道遺産のロゴマークが活用された。

『Bunkazai Design Contest 2023 入賞作家販売会での北海道遺産紹介』

『会報誌「市電のふるさと No. 35」』（市電の会）

『「えべつコレクション vol. 17」』（米澤煉瓦株式会社）

『シーニックバイウェイ北海道包括連携団体紹介』（北海道開発局）

『さっぽろ大通ビアガーデンでのジギスカン PR』（株式会社 Beer Thirty）

『音更町町勢要覧』（音更町）

『おたるトロッコの旅 夏の特別きっぷ』（NPO 法人北海道鉄道文化保存会）

『ばんえい競馬カレンダー2026』（ハクバオウジ株式会社）

『ウリ信用組合 2026 年カレンダー』（株式会社メディアプラネット）

『北海道新聞令和 8 年新年号年賀名刺広告江別掲載エリア版』（米澤煉瓦株式会社）

『声つむぎコンテスト発行物、動画』（公益財団法人三浦綾子記念文化財団）

『日新聞社こども新聞北海道版』（毎日新聞社）

『根室振興局管内概況「根室の姿 2025」「根室の姿 2026」』（北海道根室振興局）

『ピアソン記念館パンフレット』（特定非営利活動法人ピアソン会）

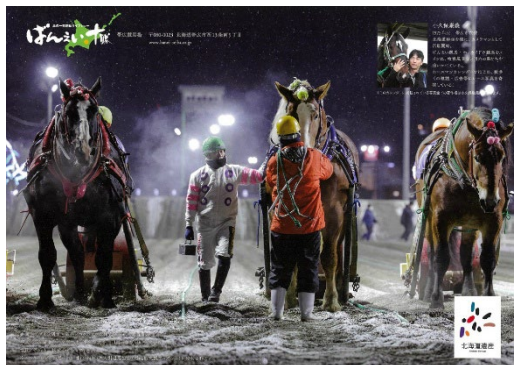
『ツーリングラリー・Ezo 2026 チラシ・ルールブック』

『北海道スマホスタンプラリー2026WEB サイト』（東日本高速道路株式会社北海道支社）

『全日本下の句歌留多協会名刺、封筒、道内大会パンフレット』（全日本下の句歌留多協会）

『カックークリアファイル』（縄文 DOHNAN プロジェクト）

『パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌 2026』（公益財団法人パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会）



▲ ばんえい競馬カレンダー2026
（ハクバオウジ株式会社）



▲カックークリアファイル
（縄文 DOHNAN プロジェクト）

◇「北海道遺産グッズ」の販売（通年）

2) 企業等との「パートナーシップ事業」の試行

①北海道ヘリテージウィーク

ア. <前夜祭>「北海道遺産と食・ワインを楽しむ HOKKAIDO お酒教養学レセプションナイト」開催

農業・食・お酒などに関する広いネットワークを有する、(有) インターリンクジャパン、(株) パイオビアとのパートナーシップにより、同社が継続して実施している「HOKKAIDO お酒教養学」とのコラボレーションで開催した。北海道遺産にまつわる食に関連する地域の方々のトークイベントや試食、北海道遺産パンフレットの配布などを行った。“食”と“文化”の学びの場に来る文化的活動に関心の高い層への北海道遺産の認知度アップ、北海道遺産と新しい分野との交流を促進するイベントとなった。

開催日時： 2025 年 10 月 10 日（金）19：00～

会 場： エア・ウォーターの森

参加人数： 52 名

連携団体： 有限会社インターリンクジャパン／株式会社パイオビア

協 力： エア・ウォーターの森



▲ 「スイングカランの伝道師」サッポロビール園・新岡氏



▲ 試食の「赤毛米」について北広島商工会・工藤氏にお話しいただいた

イ.「北海道遺産フェス in 赤れんが」及び「北海道遺産交流会」開催

7月にリニューアルオープンした赤れんが庁舎の指定管理団体・北海道赤れんが未来機構と連携し、多くの観光客が訪れる赤れんが庁舎を会場として、観光客が直接地域団体と交流することで北海道遺産の魅力や価値を伝えるイベントとして開催した。会場には、北海道遺産マップ、過年度のフォトコンテスト入選作品を展示したほか、北海道遺産地域団体ブースの設置、北海道博物館・北の縄文道民会議のご協力による「コスプレ衣装写真コーナー」を設置。ステージイベントでは、地域団体によるPRタイム、歴史文化関連団体によるトークイベントを開催するなど、来場者への発信だけでなく地域団体および関連団体の交流の機会となった。

フェス終了後には同会場にて担い手団体を対象とした交流会を開催。各地域の活動紹介を行うなど担い手同士の交流が深まる機会となった。

開催日時： 2025年10月18日（土）10：30～17：00

会 場： 北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）2階貸室B

参加人数： 約600名

連携団体： 北海道赤れんが未来機構

協 力： 北海道博物館、北の縄文道民会議



<『北海道遺産クイズ』@北海道遺産フェス in 赤れんが>

実施日：10/18 回答数：93

項目	順位	得票数	遺産名
これから行ってみたい、体験してみたいと思う北海道遺産（上位5位）	1	15	積丹半島と神威岬
	2	15	札幌軟石
	3	14	江差追分
	3	10	稚内港北防波堤ドーム
	3	10	野付半島と打瀬舟

ウ. 北海道遺産地域のイベント情報発信

「北海道ヘリテージウィークウィーク」期間中に各遺産地域で行われるイベントの情報を協議会のWEB・SNSで発信し、地域活動の普及啓発を行った。

各遺産地域からの情報提供により、協議会WEBには延べ16件の北海道遺産に纏わる12のイベント情報を掲載。SNSでも同イベントを拡散したほか、各地域のSNSの相互フォローやシェアによる積極的な拡散を行った。

実施期間： 2025（令和7）年9月～10月末

掲載数（WEB）：イベント情報12件（関連の北海道遺産：延べ16件）

②全道的なプロモーション媒体の制作・活用（クリプトン・フューチャー・メディア㈱と連携した情報発信）

ア.「北海道遺産デジタルスタンプラリー2025-2026」の開催（8月1日～3月10日）

昨年度に引き続き、北海道遺産の普及啓発や周遊を目的として、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）のシステムを活用したスタンプラリーを実施した。各スポット施設や道の駅などでの広報物の設置・配布のご協力依頼を通じて、各地域との継続した交流機会となり、連絡窓口の再確認などを行うことができた。期間中の総参加者数は1,792名、スタンプの総押下数は6,036となった。



<北海道遺産デジタルスタンプラリー参加状況>

スタンプ総押下数：6,036 総参加者数：1,792名（うち、全スポット制覇4名）
スポット別押下数 ※上位10スポット

順位	押下数	スポット名	遺産名
1	202	札幌市時計台	開拓使時代の洋風建築
2	165	旧永山武四郎邸	開拓使時代の洋風建築
3	149	サッポロビール博物館	札幌苗穂地区の工場・記念館群
4	147	清華亭	開拓使時代の洋風建築
5	134	北海道鉄道技術館	札幌苗穂地区の工場・記念館群
6	127	福山醸造	札幌苗穂地区の工場・記念館群
7	122	酪農と乳の歴史館	札幌苗穂地区の工場・記念館群
8	121	千歳鶴酒ミュージアム	札幌苗穂地区の工場・記念館群
9	112	北海道大学札幌農学校第2農場	北海道大学札幌農学校第2農場
10	102	Kitara	パシフィック・ミュージック・フェスティバル

イ.「北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2025 の開催」(10 月 28 日～2 月 28 日)

昨年度に続き、各地の北海道遺産に足を運んでもらうきっかけづくりとして実施した。より気軽に応募していただく仕組みとして WEB フォームを設置。また、多世代への波及を目的に、コンテスト審査員に新たな専門家に加わっていただいた。

昨年度と同様に、フォト部門、短歌部門ともに、応募者に SNS で発信していただくことを促すなど多くの年代の方々への普及啓発となるよう取組を行った。

＜北海道遺産フォト&短歌チャレンジ 2025＞

募 集 期 間： 2025 (令和 7) 年 10 月 28 日 (火) ～2026 (令和 8) 年 2 月 28 日 (土)

対 象： 74 件の北海道遺産

応 募 総 数： フォト部門 209 点 短歌部門 646 点

【短歌部門 入賞作品】

グランプリ：空木洞 様 (登別温泉地獄谷)

「金棒を引きずりながら赤鬼が描く魔法陣 きみにあいたい」

準グランプリ：伊都 様 (霧多布湿原)

「七月の終わりでも歯が合わぬ地でずっと夕焼ばかり見ていた」

仲川 暁実 様 (流氷とガリンコ号)

「地球儀のどのへんだろう」ガリゴリと流氷削り進む僕らは」

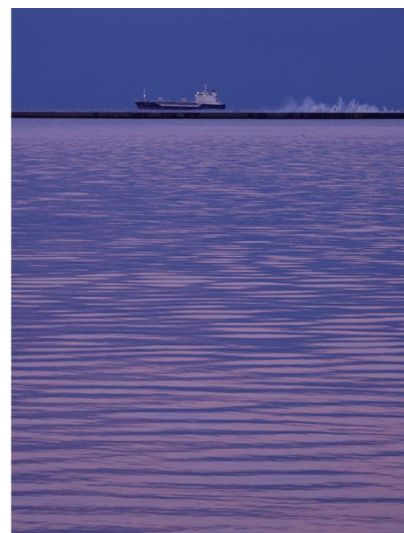
【フォト部門 入賞作品】



▲グランプリ 新川 凌央 様
「望郷」(北海道の馬文化)



▲準グランプリ 倉田 亮一 様
「光芒に見惚れる」(野付半島と打瀬舟)



▲準グランプリ 奥谷 忠浩 様
「港を守り続けて 1 世紀」(小樽みなとと防波堤)

ウ. 「各認定遺産×北海道遺産」 個別新クリエイティブ&PR ツール作成」(通年)

各北海道遺産地域が北海道遺産登録をPRするために地域内外で活用していただく「共通PR ツール」を作成した。北海道遺産のウェブサイト・会員募集ページにリンクするQRコードなどを掲載し、今年度は第1回選定地域25件分のポスターとチラシを作成・配布した。今後は各地域から希望があればデータを提供し活用していただく。

③企業からの提案による連携

ア. 「北海道遺産を語り合う“ビール”忘年会」との連携

BREWERY1876(サッポロファクトリー内)にてサッポロビール園主催で継続開催されているトークとビールに関するイベントとのコラボ企画として、北海道遺産「札幌苗穂地区の工場記念館群」のひとつであるサッポロビール博物館館長・半田輝雄氏と当会理事が北海道遺産を語る食のイベントを開催した。当日はビール愛好家など一般の方々をはじめ、北海道遺産に関わる方々などにご参加いただき、サッポロビールと食を通じて楽しみながら北海道遺産の魅力を体感していただく機会となった。

開催日時： 2025年12月13日(土) 15:00~17:00

会場： 札幌開拓使麦酒醸造所見学館及びBREWERY1876

参加人数： 約50名

連携団体： サッポロビール園、サッポロビール博物館



④シーニックバイウェイ推進協議会（事務局：開発局）との包括連携事業

シーニックバイウェイ北海道推進協議会や、シーニックバイウェイルートと包括連携団体の実務担当者会議に出席したほか、三重県松阪市の松浦武四郎記念館からの依頼を受け、2月22日に三重県松阪市で開催された「第31回武四郎まつり」に、天塩川シーニックバイウェイルート・道北観光連盟と共同で出展した。北海道科学大学・横山研究室の学生にもご協力いただき、天塩川流域市町村の商品販売やパネル解説のサポートを行った。北海道遺産パネルに足を止める来場者も多く、訪れた人々に北海道遺産、シーニックバイウェイの魅力を広く知っていただくことができた。



（２）地域活動促進支援事業

１）部会運営

①企画部会

民間企業等による遺産活動パートナーシップ事業提案制度の試行、助成事業の広報プロモーション、認定 NPO 申請に向けた寄附者獲得などの推進を行った。

○第 1 回

日時 2025（令和 7）年 4 月 22 日（火） 13：30～15：30

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 部会メンバー顔合わせ、協議会事業説明、運営体制、今後のスケジュールなど

○第 2 回

日時 2025（令和 7）年 6 月 25 日（水） 13：00～15：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 企画部会今年度検討事項、パートナー事業情報共有、道からの照会条項の検討など

○第 3 回

日時 2025（令和 7）年 8 月 21 日（木） 13：30～15：30

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 運営基盤の安定化に向けた検討、2024 年 11 月実施のアンケート結果について、認定 NPO 法人取得の手順について、パートナー事業進捗報告など

○第 4 回（事業推進部会合同部会）

日時 2026（令和 8）年 3 月 6 日（月） 17：30～20：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 新中長期ビジョンに向けた意見交換など

②事業推進部会

広域先導モデル枠助成事業等の後方支援、新中長期ビジョンの案作成を行った。

○第1回

日時 2025（令和7）年5月25日（日） 9：00～11：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 部会設置の経緯説明、部会の取組内容と担当者、座組・体制についてなど

○第2回

日時 2025（令和7）年7月2日（水） 10：30～12：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 新メンバー紹介、新中長期ビジョン作成スケジュールなど

○第3回

日時 2025（令和7）年8月8日（金） 18：00～20：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 各プロジェクト取組状況、新中長期ビジョン全体構成方向性についてなど

○第4回

日時 2025（令和7）年9月16日（火） 18：00～20：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 各プロジェクト取組状況、新中長期ビジョンについてなど

○第5回

日時 2026（令和8）年2月16日（月） 15：00～17：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 2/20 道南ブロック会議について、1/26 理事会でのビジョン作成についての報告内容など

○第6回（企画部会合同部会）

日時 2026（令和8）年3月6日（金） 17：30～20：00

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 新中長期ビジョンに向けた意見交換など

③助成事業等審議部会

2025（令和7）度保全活用推進事業（伊藤園助成事業）および地域活動促進支援事業（ほっかいどう遺産 WAON 助成事業）の審議、また、過年度に課題となっていた年度始めに実施される事業への助成の在り方を検討し、2026（令和8）年度助成事業の審議から前年度末までに助成事業を決定することとし、今年度は、2026（令和8）年度助成事業の審議も行った。

○第1回

日時 2025（令和7）年5月12日（月） 13：15～15：15

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 部会メンバー顔合わせ、趣旨説明、これまでの助成事業の実施状況について、今後のスケジュールなど

○第2回

日時 2025（令和7）年7月7日（月） 13：30～15：30

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 2025（令和7）年度助成事業の審議、今後のスケジュールなど

○第3回

日時 2025（令和7）年12月16日（火） 13：30～15：30

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 2026（令和8）年度助成事業実施概要について、募集案内と様式についてなど

○第4回

日時 2026（令和8）年3月4日（水） 13：30～15：30

会場 北海道遺産協議会会議室

内容 2026（令和8）年度助成事業の審議、次回の選考に向けてなど